

矢中の杜二〇一七

NPO法人「矢中の杜」の守り人会報

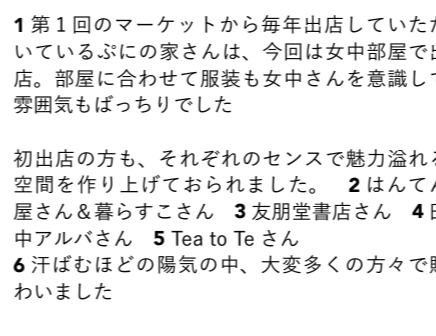


筑波山麓秋祭り二〇一七 御殿で過ごす〇〇の秋

毎年筑波山麓地域全体で開催している筑波山麓秋祭りに、矢中の杜もイベント開催という形で参画しています。本年度は平成二九年一〇月二八日から十一月五日までの期間の土日祝で開催をしました。

本年度はNPOが企画立案を行う今までの形式とは異なり、「色々なことを楽しめる秋」ということから着想を得て、期間中に邸宅を活用してイベントを開催したいグループや個人を募り、それをオムニバスのように実施する形式にチャレンジしました。

「果たして手を挙げる人はいるのだろうか」と当初はドキドキしていましたが、結果、八企画を催すことができました。様々なイベントが入れ替わり立ち替わり実施されることで「色とりどりの秋」という雰囲気が出て、手応えを感じることができました。また、多様な方々にイベント参加者として邸宅においでいただくことで、邸宅の新たなファン獲得にも一役買ってくれるイベントとなりました。



1 第1回のマーケットから毎年出店いただいているぶにの家さんは、今回は女中部屋で出店。部屋に合わせて服装も女中さんを意識して雰囲気もばっちりでした

初出店の方も、それぞれのセンスで魅力溢れる空間を作り上げておられました。2 はんてん屋さん&暮らすこさん 3 友朋堂書店さん 4 田中アルバさん 5 Tea to Teさん 6 汗ばむほどの陽気の中、大変多くの方々に賑わいました

7 子どもたちも真剣そのもの 8 作品を作る前に下中さんから紋切の歴史について学びます 9 初開催の「背守り」ワークショップ。一つの机を囲んで、多様な背守りの見本に参加者からは感嘆の声があがりました 10 紋切作品にライトを当てると、幻想的な影が浮かび上がりました



11 大盛況だったヨガ企画。終了後は皆さんとても清々しい顔になっていました 12 本館座敷では、紅葉の襖絵を背景にお茶会が開かれました



11 大盛況だったヨガ企画。終了後は皆さんとても清々しい顔になっていました 12 本館座敷では、紅葉の襖絵を背景にお茶会が開かれました

午後の部の「秋の紋切り」ワークショップは、カッターを使って「紋切り型」を切り、竹ひごに付けて風に揺れるオブジェを作りました。こちらも午前と同様、みなさん旺盛な制作意欲でどんどん作品が誕生します。これを集めてライティングをしてみたところ、邸宅内の天井に素敵な影が浮かび上がりました。大人が歓声を上げたくらいですから、子どもたちは大はしゃぎで、大成功となりました。

二つのワークショップとも、静かな「芸術の秋」というよりも、静かなかで和やかなイベントとなりました。

第三回御殿まるごとマーケット

毎年大好評をいただいている当企画を、本年度は北条で発生した竜巻から五年という節目の年となるため、竜巻復興の気持ちも込めて、春の北条市と同時開催としました。

今回は平成二九年五月六日土曜日の一日のみの開催で、計十六店舗に出店していただきました。クレヨンや絵の具でオリジナルハンカチを作る「手作り長屋」等、子ども向けの企画も実施され、子ども連れの来場者にも大変好評でした。

五五〇名を超える方々にご来場いただき、場内は活気にあふれていました。各店舗では、来場者と出店者のコミュニケーションもよく見られ、また、同時開催の北条市との行き来も多くあり、北条全体の盛り上がりにも貢献することができました。

筑波山麓秋祭り二〇一七 切り紙研究家・下中菜穂さんによる二つのワークショップ 「背守り」と「秋の紋切り」

筑波山麓秋祭りの企画の一環として、平成二九年一月三日に、毎年好評につき恒例となりつつある切り紙研究家下中菜穂さんによるワークショップ

を開催しました。今回は子どもの着物の背中に魔除けの意味も込めて縫う「背守り」と、折りたたんだ紙を切って開くと様々な文様が出来る「秋の紋切り」の二部構成で行い、延べ二七名の方にご参加いただきました。

午前の部の「背守り」ワークショップでは、初めて針を持つ男の子、お母さんの手を借りずに最後まで一人で縫い上げた女の子、手際よく仕上げたお隣の人にアドバイスする女性など微笑ましい光景がたくさん見られました。みなさん一つ目はおっかなびっくりでしたが、二つ目以降は慣れたのか、アレンジも加わって次々と素敵な作品が出来上がりました。

毎年、矢中の杜の隣の北条小学校の児童の皆さんが、矢中の杜清掃作業に協力してくれています。本年度は基本的に、つくばね学と同日に行い、高校生と一緒に庭の掃除や花壇の植え替えに取り組んでもらいました。一年生から六年生までたくさんの方の児童の皆さんが元気に作業をしてくれ、作業中は、子どもたちの賑やかな声で矢中の杜も活気にあふれます。

そんなクリーン作戦ですが、平成二九年度での北条小学校閉校に伴い、本年度で最後となりました。元気な子ども達との関係に一度ピリオドが打たれることは残念ですが、新しくスタートする秀峰筑波義務教育学校の児童、生徒の皆さんとの出会いがあることを祈念したいと思います。

北条小学校クリーン作戦



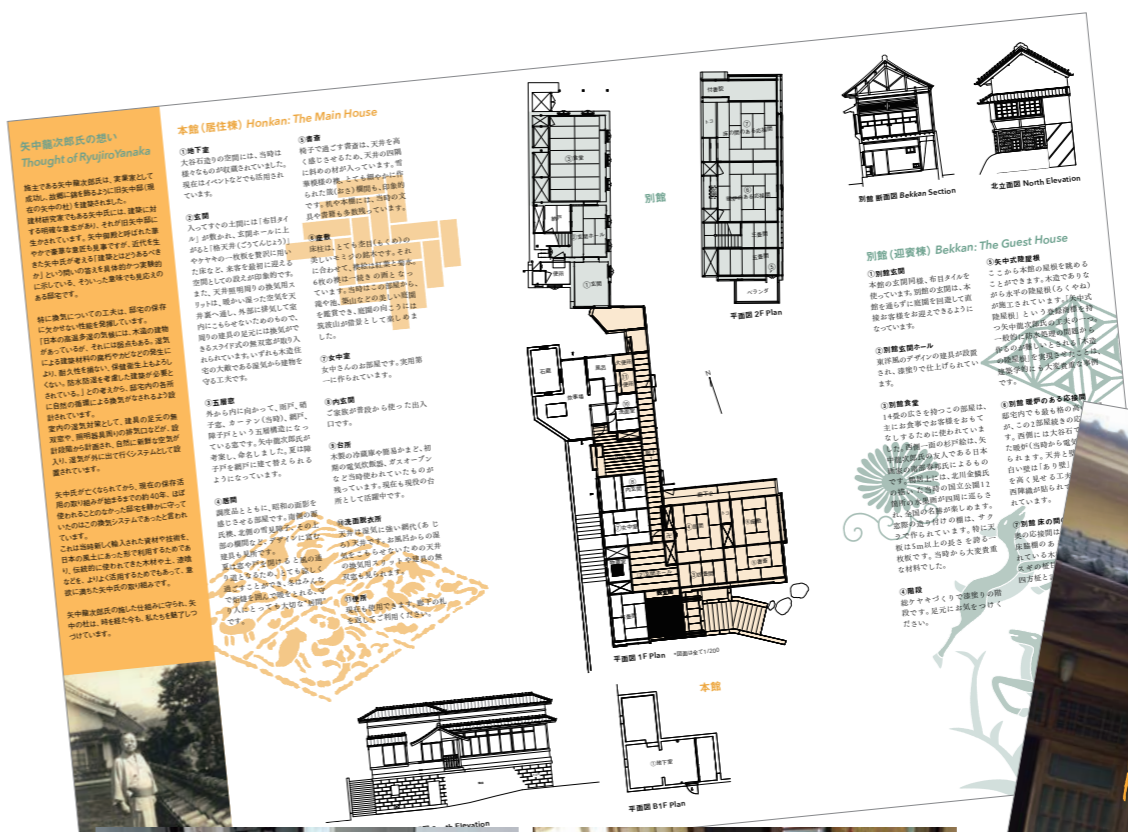
5 クリーン作戦最後の日まで、全学年の児童が一生懸命に取り組んでくれました。6 筑波高校の学生と北条小学校の児童とで協力して、庭園を綺麗にしてくれました



7 9月から新たに実習にきている2年生。2月には、お雛様を飾る作業も体験しました。8 前年度から実習にきている3年生にとって最後の実習の日には、障子の張替え体験をしました。地元のパテランボランティアの指導を受けながら、慎重に作業しました。9 備品の計測や記録にも取り組みました

つくばね学

茨城県立筑波高校の独自カリキュラム「つくばね学」の実習受け入れ先として、本年度も協力しました。実習は九月から開始のため、本年度の四月から七月までは前年度から引き続き三年生に進学した四名を、九月以降は新生



1 新リーフレット制作に向けて、守り人たちが矢中の杜に関するイメージや魅力を共有するためのワークショップを行いました。2 2回目のワークショップは、矢中の杜のイメージを写真やイラストなどのビジュアルで表現してみるというもの。無数の雑誌の切り抜きの中から、「矢中の杜っぽい」と思う画像を選びました。3 各人が選んだ画像の中から、さらに絞り込むため、意見を出し合います。4 最終的には9つのテーマに対して一枚ずつ画像を選び、「矢中の杜」をビジュアル的に表現するようになるかを共有しました



長期間に渡り、高校生が関わってくださることは、NPOメンバーにもよい刺激や気づきを与えてくれました。高校生達も、年賀状をくれるなど、交流が続いています。

二年生四名を受け入れて実施しました。三年生は、実習課題として「寄贈品の目録作り」を主な目標としました。寄贈品の清拭と整理、目録を作り、種類や数を明確にする、という作業に挑戦してもらい、その様子は新聞でも取り上げられました。またそれ以外にも、障子の張替え体験なども行いました。九月から始まった二年生の実習は、まずは矢中の杜を知ってもらうことから始まり、邸宅や庭園の掃除や網戸と障子戸の入れ替え、軸の掛け替え、雛飾りなど邸宅保存管理の体験をしてもいいました。その他に、邸宅利用の際に使える備品類の採寸と数の確認をして、目録作りも行っています。この二年生たちは、翌年度は三年生となって、引き続き実習に取り組めます。

その結果をもとに、デザインにも妥協することなく、丁寧に校正を積み重ねていき、最終的には、自信をもって配布ができるよいリーフレットができあがりしました。会員の皆様もぜひお手にとってご覧ください。

活動当初に作成したリーフレットを現在の活動に即したものにバージョンアップすることを目的に取り組みました。事務局のみで作成する形ではなく、会員みんなで作ったものとするために、作成の企画段階でデザインワークショップを開催しました。会員であり、筑波大学ローカルデザイン研究室の原忠信准教授のファシリテーションによって「矢中の杜ってどんなところ?」「何が魅力?」といった根本的なところから掘り下げたワークショップは、もちろんリーフレット作成の役に立つとともに、参加者のモチベーションアップにもつながり、得がたい機会となりました。

乙女のつくば道二〇一七
国登録文化財巡りin北条

乙女のつくば道の参加企画として、本年度は、北条に存する国登録有形文化財4軒を巡り、魅力を伝える「国登録文化財巡り」を平成二九年四月一日に開催しました。

北条ふれあい館↓宮本家住宅↓カーフェポステン↓矢中の杜の順で、それぞれガイド付きで巡りました。募集段階では二〇名としていた定員を上回る二三名にご参加いただき、盛況となりました。遠方からの参加者もいらっしやり、多くの方が北条の文化財に対して興味関心を持っておられることを実感し、うれしく感じました。

矢中の杜の紹介においても、普段のガイドのスタイルとは異なり、文化財登録申請の裏話を加えるなど、いつもと趣向を変えることで新たな気づきもありました。

矢中の杜の居間で、北条米スクリームさくら味や菓子工房チャイカさんの焼き菓子とお茶を提供し、参加者の皆様から好評をいただきました。



1 ツアーのスタートは「北条ふれあい館」こと旧田村呉服店から。北条街づくり振興会の坂入会長がガイドを務めました 2 最後には矢中の杜の居間でお茶タイム。理事長からは文化財登録申請の体験談や苦労話もお伝えしました



3 剪定工事は会員でもある「東造園」さんに行ってくださいました 4 剪定後はかなりスッキリしました。前庭も見違えるほど日当たりが良くなりました



クスノキの枝下ろし

矢中の杜の前庭にある二本のクスノキの大規模な剪定作業を、平成二九年六月に実施しました。

このクスノキは、緑の葉陰と涼しい風を届けてくれていましたが、庭木としては大きく成長しすぎ、落葉等により隣家にも大きな迷惑をかける状態が続いたり、邸宅公開時の清掃も追いつかないような事態にもなり、決断いたしました。

素人の手で簡単に下ろせる状態からは大きく過ぎていたこともあり、工費が多大であったことから、会員の皆様はじめ、一般に募金を募りました。

結果、総額で一五三、三二〇円のご支援を頂戴し、全額工費に充当させていただきました。工事も無事終了することができました。

クスノキは、丸坊主に近いくらい手をいれましたが、さすがプロの技で、現在はまたすくすくと枝葉をのばしています。

「大日苑」見学

平成二九年九月一八日に、建築の見学と保存活動の様子を教えてくださいました。茨城県稲敷市江戸崎にある大日苑（旧植竹庄兵衛邸）を訪問しました。矢中の杜と同時代に建てられた邸宅で、保存活用をいらっしやる方から、パワフルなお話を伺いました。



10



11

10 大日苑外観。洋館と和館が並列しています
11 保存会の野口さんに大日苑の歴史や保存活動について説明していただきました

草取り&ドクダミ染めの会

5・6 内と外で分担しながら、皆で窓ガラスの拭き掃除。ピカピカになりました 7 最後は菓子工房チャイカさんの美味しいお菓子を囲みながら、一年の労をねぎらいました



5



7



6

平成二九年六月一〇日に、邸宅内に大量発生していたドクダミを中心とした草取りと、そのとったドクダミを使ったドクダミ染めを同時に実施して楽しむという企画を実施しました。ただの草取りでは気が滅入りがちですが、こういった新趣向をこらすことで、楽しい一日となりました。

また、お昼には摘みたて(?)のドクダミを天ぷらでいただくという、中々得がたい経験もできました。味は中々「乙」なもので、新鮮な感覚を味わいました。

草取りには、北条街づくり振興会の皆様にもご尽力いただき、庭園を広くすっきりとさせることができました。



9



8

8 まずはドクダミの草取りから
9 取ったドクダミや、その他の野草を天ぷらにしてみました。意外と美味でした

毎年、年の最後は大掃除で活動収めとしていきます。本年度も一月二三日に開催し、会員のみならず一般の方にも参加を呼びかけたところ、会員含め九名の方にご協力をいただきました。なかなか普段会えない会員も、大掃除の日には「なんとかこれたよ!」とおいでいただき方が毎年多く、忘年会のような雰囲気になる楽しいイベントです。今回は初めて参加の方も多く、楽しい大掃除となりました。

もちろん掃除は全力でおこない、普段実施できない照明器具の掃除や、廊下の糠ぞうきんかけ等に取り組み、すっきりとした気持ちで一年の活動を締めくくることができました。また、大掃除終了後は、会員でもある菓子工房チャイカさんのおいしいお菓子とお茶で、お疲れ会も開催しました。

活動履歴

年	月	日	活動内容
2017	4	1	国登録文化財巡り in 北条（ゆけゆけ乙女のつくば道 2017 参加企画）
	5	6	御殿まるごとマーケット（北条市との同時開催）
	5	28	総会・第1回デザインワークショップ
	6	10	草刈り+ドクダミ染の会
	6	20	前庭 クスノキ枝下ろし工事（～23日）
	7	15	第2回デザインワークショップ 御殿まるごとマーケット打ち上げ会
	8	12	夏季休業（～18日）
	9	18	守り人満喫デー「大日苑」見学
	10	28	筑波山麓秋祭り 2017 参加（～11月5日） 『切り紙研究家中下菜穂さんによる2つのワークショップ「背守り」と「秋の紋切り」』 「御殿で過ごす〇〇の秋」開催
	11	11	邸宅利用「屋久杉天然プレスレット作り体験」 国登録文化財巡り in 北条（主催：楽楽大学）
	12	2	つくばね学 発表会
	12	23	年末大掃除
	12	24	年末年始休業（～2018年1月7日）
2018	3	10	邸宅利用「ヨガ×チャイカ」

主なメディア掲載

年	月	日	掲載誌など名称	掲載内容
2017	4	中旬	つくばロケ地探訪マップ	つくば観光コンベンション協会発行 ロケ地活用実績紹介
	4	29	常陽リビング	「御殿まるごとマーケット」紹介記事
	5	1	常陽リビング web 版	「御殿まるごとマーケット」紹介記事
	5	1	月刊 ezpress 5月号	「御殿まるごとマーケット」紹介記事
	5	2	月刊 ezpress 5月号 web 版	「御殿まるごとマーケット」紹介記事
	5	2	茨城新聞	IBS MUSIC STATE「御殿まるごとマーケット」紹介インタビュー
	5	4	茨城新聞	「御殿まるごとマーケット」紹介記事
	5	6	茨城新聞	「復興からの再生へつくば竜巻5年下」の記事内で “矢中の杜”の守り人の紹介
	6		日本ナショナルトラスト HP	「東日本大震災 自然・文化遺産復興プロジェクト」ページ 支援対象遺産として紹介
	7	6	茨城県教育委員会 HP フォトニュース	6月16日実施の「つくばね学」紹介
	7	中旬	筑波山 MAP vol.19	つくばエクスプレス発行 邸宅紹介
	8	17	読売新聞 地域版	「つくばの歴史 実習で学ぶ」の記事内で「つくばね学」紹介
	8	30	茨城新聞	「ひときり」理事長（井上）紹介
	9	末	つくばスタイル縁日 2017 秋の催し案内マップ	「いつでも縁日」の場として邸宅紹介
	10	21	常陽リビング	筑波山麓秋祭り 2017 広告内に「背守り」と「秋の紋切り」 ワークショップ紹介
	10	25	朝日新聞 茨城版	「びーふる」に理事長（井上）紹介
	10	28	常陽リビング	10月21日版「背守り」と「秋の紋切り」ワークショップ紹介の訂正文
	12	8	毎日新聞 茨城版	「いばらき魅力見つけ隊」に邸宅公開と活動の紹介
2018	3	1	月刊みと	「EVENT」PICK UP! に「御殿まるごとマーケット 2018」の開催紹介
	3	30	茨城新聞 県南県西版	「御殿まるごとマーケット 2018」紹介記事

NPO 会員数（2018年3月31日現在）

正会員	19名	／	友の会会員	19名	
賛助会員	10名	／	ボランティア会員	21名	計 69名